

九州南部・奄美地方 7月の気候統計値に関するお知らせ

平成28年8月1日
鹿児島地方气象台

上旬は、九州南部では、期間の中頃に太平洋高気圧に覆われて晴れの日もありましたが、前線や湿った気流及び低気圧の影響で曇りや雨の日が多く、8日から10日は大雨となりました。奄美地方では、期間の前半は太平洋高気圧に覆われて概ね晴れましたが、後半は湿った気流の影響で曇りや雨となり、大雨となった日がありました。

中旬は、九州南部では、期間の中頃までは前線が九州付近に停滞したため曇りや雨となり、大雨となった日がありました。終わりは太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、20日は熱帯低気圧や上空の寒気の影響で雨となりました。奄美地方では、太平洋高気圧に覆われて概ね晴れましたが、期間の終わりに熱帯低気圧の影響で雨の日がありました。なお、九州南部は7月18日ごろ梅雨明けしたと見られます。

下旬は、九州南部では、高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、強い日射の影響で午後にはわか雨や雷雨となった所がありました。また、期間の中頃は湿った気流の影響で太平洋側を中心に曇りや雨となった日がありました。奄美地方では、高気圧に覆われて概ね晴れましたが、湿った気流の影響で雨の降った日がありました。

平均気温は、「平年並」か「高い」となりました。**降水量は**、全ての地点で「多い」となり、油津、鹿児島、種子島では「かなり多い」となりました。**日照時間は**、「平年並」か「多い」となりました。

2016年7月の気候表

	地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級				
		()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)			
宮崎県	宮崎	27.5	(+0.2)	388.5	(126)	+	11	220.8	(107)		
	延岡	26.6	(+0.5)	+	332.5	(126)	+	9	213.9	(110)	+
	都城	26.9	(+0.4)	+	647.5	(174)	+	17	164.8	(93)	
	油津	27.2	(0.0)	+	588.0	(219)	+*	14	212.2	(107)	
鹿児島県	鹿児島	28.6	(+0.5)	+	493.5	(155)	+*	13	218.6	(115)	+
	阿久根	27.0	(+0.6)	+	572.5	(175)	+	12	239.8	(116)	+
	枕崎	27.4	(+0.5)	+	338.5	(124)	+	11	231.1	(110)	+
	屋久島	27.5	(+0.6)	+	516.5	(166)	+	11	227.0	(103)	
	種子島	27.8	(+0.4)	+	502.0	(231)	+*	11	240.2	(105)	
	名瀬	29.5	(+0.8)	+	244.5	(121)	+	12	233.0	(111)	+
	沖永良部	29.2	(+0.8)	+	174.5	(148)	+	8	306.9	(111)	+

(注意)・「階級」の欄の符号は、+:高い(多い) :平年並 -:低い(少ない)ことを示す。また、階級が「高い(多い)」「低い(少ない)」となった地点のうち、1981~2010年の中で、高い(多い)方または低い(少ない)方から10%に入る極端な値である場合には、階級の「+」に*を付加した。この場合には +*:かなり高い(多い) -*:かなり低い(少ない)と表現できる。

・値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

2016年7月の順位更新表

・月降水量の多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量(mm)	平年比(%)	これまでの最大(mm)(西暦年)	開始年	平年値(mm)
3	油津	588.0	219	981.0(1993)	1949	268.1

(注意)・当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。